

# 全国商工新聞

## 長岡版

—発行編集—  
長岡民主商工会  
長岡市中沢167-1  
☎ 33-5948

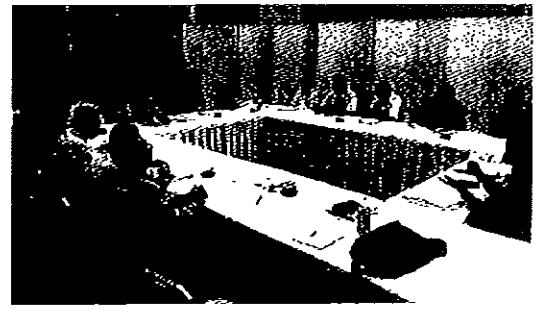
2016年 9月26日  
第1829号

9月になって暑い日が  
続いていましたが、急に涼  
しく(寒く?)なりました。  
体調を崩さないよう、でき  
る限り気をつけましょう。

# 役員学習交流会に長岡から9人参加 各班・支部でも集まり、話しましょう!

9月18日(日)、新潟市で県連(新商連)主催による役員学習交流集会在開催されました。県内各地の民商からおよそ70人、長岡民商からは権沢会長(畳製造)をはじめ、武士侯副会長(木工)、反町常任理事(機械設計)、佐藤常任理事(建設)、酒井常任理事(スクラップ)、青柳相談役(建築)、事務局3人の合わせて9人が参加、運動への学習を深めました。午前は全体会が行われ、渡部新商連会長より開会のあいさつ、民商・全商連運動の基本方向や全商連第52回総会方針と規約の学習、秋の運動についての方針提起などが行われました。

午後は、参加者が4つの会場に分かれて分散会が開かれました。各民商の運動や取り組みを交流し、「どうしたら会員がよくなるか」や役員の高齢化などの悩みについて意見を交換しました。「会員主人公で、役員中心」の民商では、人と人とのつながりが大切であり、仲間増やしの大切さを再認識しました。



第1分散会の様子

長岡民商からの参加者は学習や活動の交流に大いに刺激を受け、権沢会長も「拡大をがんばりましょう!」と述べました。長岡民商では、15日に北支部役員会、17日に青年部役員会、20日には婦人部役員会が開かれました。「集まって、話」とが民商の原点です。商売、記帳、情勢、仲間増やし、各班・支部でもぜひ集まって話しましょう。

### 新商連ホームページにアクセス!

スマートフォンなどで左のQRコードを読み取ると、新商連のホームページにアクセスできます。ぜひ試してみてください!



### 役員学習交流会 佐藤事務局も参加

8月に入局した佐藤武尊事務局が、早速上記の集会に参加しました。入って1ヶ月、大きな集会に初めて出席した感想を聞きました。

佐藤「全体会では、会員どうしのつながりを深めることが大切であると学びました。これから、新入会員が魅力を感じるような民商にしていきたいと思えます。分散会では、各民商とも同じような悩みを抱えていることがわかりました。役員・会員と事務局が協力して仲間を増やすことの大切さを学びました」

学ぶことの多い、実りのある集会だったようです。がんばりますので、今後ともよろしく願いいたします。

### 市長選挙 いそださんは「市民の不安が解消されない限り、原発は再稼働すべきでない」

森民夫市長の県知事選出馬に伴う長岡市長選は、現在3人が立候補を表明しています。この中で、いそだ達伸さんは原発再稼働問題について「市民の不安が解消されない限り、原発は再稼働すべきではないと考えます」と公約しています。さらに「原発の安全性、避難計画について国が責任を持つべき」と明確に主張しています。

原発再稼働問題は、県知事選だけでなく長岡市長選でも重要な争点となります。柏崎刈羽原発は世界最大規模の原発です。重大な事故が発生した場合、その被害は福島よりもさらに大きくなる可能性があります。原発から30キロ圏内に位置する長岡市、いそださんは市民の安全・安心を重要視しています。